

オリコ、金融データ活用推進協会主催 「FDUA アワード2026」にて「データ活用賞」を受賞！

株式会社オリエントコーポレーション(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:梅宮 真、以下「オリコ」)は、一般社団法人金融データ活用推進協会(以下、「FDUA」)が主催する「FDUA アワード 2026」において、「ユースケース創出・人材育成・外販ビジネスを三位一体で推進する全社的データ活用の取り組み」が評価され、「データ活用賞」を受賞いたしました。



■受賞理由

「ユースケース創出・人材育成・外販ビジネスを三位一体で推進する全社的データ活用」

- ・「ユースケース拡大」「人材育成・基盤整備」「データビジネス拡大」の三本柱を同時並行で推進し、社内 DX と社外価値創出の双方で成果を上げている点が高く評価された
- ・社内では 100 件を超えるデータ活用ユースケースを創出し、機械学習モデルの完全内製化や全社横断のアイディエーションを通じて、データ活用を文化として定着させている
- ・加えて、社内で培った分析ノウハウを外販ビジネスとして展開し、取引先 100 社超にまで拡大した点は、非金利系ビジネスとしての明確な成果であり、金融機関におけるデータ活用の新たな可能性を示している
- ・応用性・持続性・組織変革の完成度は極めて高く、包括的な取り組みとして評価し、データ活用賞を授与する

オリコは中期経営計画において、“強み”をテクノロジーで磨き上げ、選ばれ続ける金融グループをめざし、5年後の到達点に「テクノロジーの組織ケイパビリティを高め、新たな金融モデルを構築」することを掲げています。今回の受賞を励みに、今後も社内外のデータ利活用を一層推進し、お客さまへのさらなる価値提供の向上に取り組んでまいります。

■「FDUA アワード 2026」について

金融データの活用促進において、他の金融機関の模範となる活動を実践している企業を選出し、FDUA アワードと称して表彰する制度です。このアワードの目的は、金融機関における金融データ活用の重要性を広く周知するとともに、先進的な取り組みやノウハウを共有

することで、金融業界全体のデータ活用の水準を高めることにあります。

- ・ 大賞:金融データ活用について最も優れた取り組みとして評価した金融機関に授与
- ・ データ活用賞:金融データ活用について優れた取り組みとして評価した金融機関に授与
- ・ 特別賞:上記各賞に該当しないものの、その特筆した取り組み成果が認められる場合、別途賞を授与

■「一般社団法人 金融データ活用推進協会(FDUA)」について

名称:一般社団法人 金融データ活用推進協会

所在地:東京都中央区日本橋茅場町 1-8-1 茅場町一丁目平和ビル

代表理事:岡田 拓郎

ホームページ:<https://www.fdua.org>